

平成22年11月10日
国土交通省中部地方整備局
岐阜国道事務所

自動車起終点調査アンケートにご協力を！

～ 自動車の利用実態等に関する調査～

国土交通省では、概ね5年毎に「道路交通センサス」として、日本全国の道路や交通状況、自動車の利用状況を調査しています。

このうち、自動車の利用状況を調査する「自動車起終点調査」は、自動車をお持ちの方やお使いの方に対し、自動車がどこからどこへ移動しているのかについて、アンケート調査を行うものです。

岐阜県内は、11月を調査期間とし、選定された方々にアンケート調査票を郵送させていただきます。調査票への記入をお願いするとともに、同封の返信用封筒に入れ、調査票を返信していただくものです。不明な点については、道路交通センサス・サポートセンター（連絡先等は下記のとおり）を設置しており、お気軽にお問い合わせいただけるようにしております。

調査の結果は、渋滞、交通事故など、皆さまの身近な課題の把握やその対策づくり、将来のまちづくり・みちづくりなどのための重要な資料として役立てていきますので、調査へのご協力をお願いします。

道路交通センサス・サポートセンター TEL 0120-201015

（受付時間：午前9時～午後6時、日曜・祝日を除く）

FAXでのお問い合わせをご希望の方は、FAX 0120-352010

- 1 資料 参考資料：「平成22年度 道路交通センサス」の概要
別紙：「自動車起終点調査アンケート票のご記入のお願い」
- 2 解禁 指定なし
- 3 配布先 岐阜県政記者クラブ
- 4 問合せ先 国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所 調査課

調査課長 さかがわ まさよし
坂川 昌義 TEL:058-271-9815

道路交通センサス 11月
ご協力下さい

岐阜国道事務所HP (<http://www.cbr.mlit.go.jp/gifu/h22census/>)

ぎふチャン・地デジ8chのデータ放送dボタン！

もご覧ください。

岐阜国道事務所 岐阜市茜部本郷1-36-1
HPぎふこくナビ <http://www.cbr.mlit.go.jp/gifu/>

岐阜の道 = 岐阜の暮らしを支えます

調査の概要

道路交通センサスは、いわば道路に関する国勢調査として、昭和3年度の全国交通調査に端を発し、昭和55年度以降は概ね5年に1度、日本全国の道路と道路交通の実態を把握し、道路の計画や、建設、管理などについての基礎資料を得ることを目的として、全国的に実施している統計調査です。

道路交通センサスのうち、自動車起終点（OD[※]）調査については、無作為に選定させて頂いた全国約180万人の自動車をお持ちの方々・事業者のみなさまに対するアンケート調査を実施します。

※OD調査：Oは出発地(Origin)、Dは目的地(Destination)の略であり、自動車がどこからどこまで移動しているのかを調べる調査を意味します。

調査結果の活用

道路交通センサスの調査結果は、現在の交通状況の把握や、道路の計画等に用いられるだけでなく、事業評価・政策評価などにも活用されます。

調査の効率化への取り組み

平成22年度の調査では、前回(平成17年度)までの道路交通センサスと比較し、次のような改善に取り組んでいます。

・回答者の負担等を軽減するため、調査項目を絞り込んだ簡易調査票を導入します。

調査にご協力頂く国民の皆さまの負担等を軽減するため、自家用車に関する調査については、前回の平成17年度調査までは1種類の調査票を用いてきましたが、調査結果の利用目的に応じ、従来と同様の調査項目で行う調査票と、調査項目を必要最小限に絞り込んだ調査票の2種類を使用します。

・調査を効率的に実施するため、郵送調査を導入します。

オートロックマンションの増加等により、従来の訪問・留置方式の調査では被験者の方々の訪問することが難しくなっていることから、自家用車に関する調査については、主に大都市部において、郵送調査を導入します。また、営業用車に関する調査については全国で郵送方式の調査を実施します。



自動車起終点調査アンケート票のご記入にご協力ください。

調査の対象として選定された方には、お忙しい中とは存じますが、是非ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

自動車起終点調査(OD ※調査)とは

- 道路交通センサスは、道路が現在どのように使われているか、道路整備の現状はどのようになっているのかなどについて全国規模で調査するものです。
- このうち自動車起終点調査では、自動車をお持ちの方やお使いの方に対し、自動車がどこからどこへ移動しているのかについてアンケート調査を行います。

道路交通センサスでは、この他に道路の交通状況や施設状況を把握する調査(道路状況調査、交通量調査、旅行速度調査)を同時期に実施します。

※ODとは、Origin(起点・出発点)とDestination(終点・目的地)の略です。

使われ方

調査の結果は、道路計画、渋滞、温室効果ガス、交通事故など、皆さんの身近な課題の把握やその対策づくり、将来のまちづくり・みちづくりなどに役立てていきます。

渋滞

渋滞による時間の無駄は、どれくらい発生しているんだろう？



交通事故

事故がよく発生する道路はどこだろう？



環境

私たちの車利用で、どれくらいのCO₂が発生しているんだろう？



将来計画

新しい道路はどこにいるだろう？

個人情報の保護について

本調査は個人情報保護法を遵守し、個人のデータが公表されたり、外部に漏れたりすることの無いように十分注意を払って実施しております。

結果は統計的な処理を行い、個人を特定する情報はすべて削除され、公表されません。

また、調査票に記入して頂いた事項はすべて統計調査の結果として、統計法に基づき秘密が保護されます。

道路交通センサスに関することは、国土交通省のホームページでご覧になれます。



国土交通省 道路交通センサス・ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/road/h22census/>

道路交通センサス・サポートセンター

☎ 0120-201015

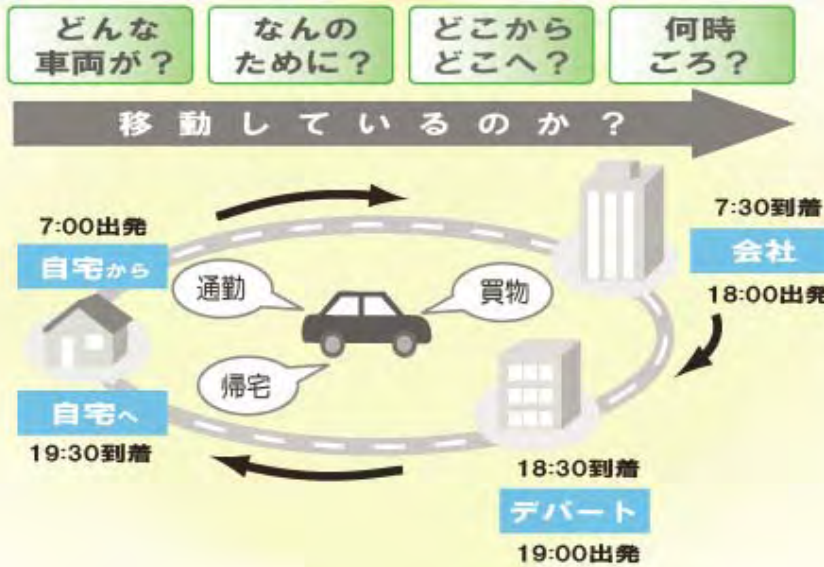
受付時間：午前9時～午後6時(日・祝日除く)

調査票のご記入に当たって不明な点がありましたら、お気軽に道路交通センサス・サポートセンターまでお問い合わせください。

“自動車ユーザーの代表として” 自動車起終点調査にご協力を御願います。

Q：調査の目的は？

A：本調査（自動車起終点調査）では、“地域の代表として選ばれた”自動車をお持ちの方に、特定の1日の自動車の行動をお聞きし、現在における地域全体の自動車の動きを把握することを目的としています。



Q：地域の代表はどのように選ばれたのですか？

A：本来は、全国の自動車をお持ちの方々全員に調査することが望ましいのですが、その場合は膨大な費用と時間が必要となります。そこで全国約180万人の自動車をお持ちの方々・事業者の皆さまに無作為抽出でお願いしております。

一つの調査票が、全国を代表するデータとなり、これによって現況を推察することになりますので、よろしくご協力をお願いします。

Q：こうした調査を行う必要があるのですか？

A：みなさまへ快適な道路交通サービスを提供するために必要な道路の計画・評価を実施する際に、現況における自動車の動きをできるだけ正確に把握することが必要です。

道路交通センサスでは、本調査のほか以下の調査もあわせて実施しております。

- 道路状況調査 ……調査区間ごとに車線数、信号交差点数、車道幅員、沿道状況別延長などを把握します。
- 一般交通量調査 ……調査地点を通過する交通量を方向別・時間帯別・車種別に把握します。
- 旅行速度調査 ……調査区間通過に要する時間を計測し、移動速度を把握します。



国土交通省